

平成28年4月
開設決定!



和歌山大学は 教師を 生涯にわたって支援します

和歌山大学教職大学院

学校改善マネジメントコース〈現職教員〉

教職経験10年程度の現職教員を対象とし、これまでの経験を学校経営という観点から整理・意味づけを行い、新たな知識とミドルリーダーとしての力量を修得し、現任校をよりよい学校へと改善する中心的役割を担うことのできる教員を養成します。



クォーターⅠ・Ⅱの「課題リサーチインターンシップ」では、週1日勤務校を訪問して研究課題の研究や分析をおこないます。

クォーターⅢ・Ⅳの「課題リサーチインターンシップ」では、週1の勤務校訪問を継続し研究課題を深めつつ、勤務校と大学院スタッフと協議を重ねて「CSVチーム」を結成します。

1年を4期に分けた時間割

1年次	Ⅰ		Ⅱ			Ⅲ			Ⅳ			
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	授業	授業	授業	授業		授業	授業	授業	授業	授業	授業	

2年目は現任校に戻って実習

2年次 現職	Ⅰ		Ⅱ			Ⅲ			Ⅳ			
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	実習	実習	実習	実習	指導	実習	実習	実習	終了 報告書作成			

2年目は勤務校にて通常勤務をおこないつつ研究課題に取り組みます。原則、週1回大学教員が勤務校を訪問し、実地にて指導をおこないます。

CSVチームとは、院生の研究課題の解決を支援するチームで、コース担当教員＋実務家(退職校長等)＋課題分野専門教員が連携しながら指導にあたります。また、院生の課題を超えて、様々な面で学校を支援します。

「教職大学院」は、院生個人と大学教員間のかかわりだけではなく、勤務校の同僚教員や学校全体とかかわりながら、院生の「研究テーマ」に基づいた指導を遂行していきます。

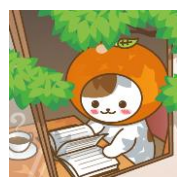
新たなカリキュラムと新たなスタッフによる指導体制

教職大学院のために全科目が新規に開設されます。教育の今日的な課題から学力向上に関する課題、和歌山という地域性に応じたものまで、それぞれの分野の専門家が少人数指導体制の下で、様々な指導手法で講義を実施します。

科目	領域	授業科目名	科目	授業科目名		
専攻共通科目	専攻共通基礎科目	I 教育課程における今日的課題	学校改善マネジメントコース	学校組織と経営		
		II 教材研究における今日的課題		教育課程マネジメントとカリキュラム開発		
		III 生徒指導と体制		授業研究の理論と実践		
		IV 和歌山における家庭・地域と連携した学校づくり		教育と福祉の連携		
		V 学校と教師		教育課程編成の理論と実践		
	専攻共通深化科目	I 学習過程と評価	能動的学習の実践的研究	コース専門科目	問題行動と保護者との連携	
			II ICT活用と指導技術		基礎基本学習指導方法	学校と法
					道徳教育(小)(中)	特別活動(小)(中)
		特別支援教育と体制			子どもの権利	学校安全と危機管理

1学年15名の定員に対して、14人もの専任スタッフが手厚い指導にあたります。また、アクティブラーニング形式にて実施することで、受講者の主体的な学びを促進します。

週間モデル スケジュール (1年次クォーター I)



クォーター I	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土・日
午前 (9:10～12:20)	インターンシップ活動日 (勤務校にて)	○全体カンファレンス (研究進捗等の報告会等)	◎授業 「特別支援教育と体制」	◎授業 「和歌山における家庭・地域と連携した学校づくり」	◎授業 「教育課程編成の理論と実践」	※原則お休みですが、各種研究会等への参加や、発表会などを開催する場合があります。
午後 (13:10～16:20)		◎授業 「問題行動と保護者との連携」	◎授業 「小規模校支援」	○ミーティング	◎授業 「学校・学級経営 I」	
授業時間外	※インターンシップ準備			※課題分析		
				※課題分析		

- ・和歌山県の現職教員(小・中学校)の県教育委員会からの派遣枠は、原則的に当教職大学院となります。その場合、授業料減額措置があります。
- ・県内現職教員の方で、教職大学院入学希望の場合は、勤務校の学校長を通じて、管轄の教育委員会へのご連絡をお願いいたします。

その他詳細な情報は「教職大学院ウェブサイト」へ

<http://pde.edu.wakayama-u.ac.jp>

- パンフレットの完全版がダウンロードできます。
- 専任スタッフの紹介が掲載されています。
- Q&Aや入試関連情報、説明会等のウェブサイト独自情報もあります。
- その他お問い合わせは下記までお願いします。

・電話:073-457-7537 / 電子メール:j-staff@center.wakayama-u.ac.jp